

全日本軟式野球連盟公認学童コーチ養成 eラーニング講習概要

養成目的	都道府県の登録学童チームにおいて、次世代を担う学童部競技者が、野球に親しみ、安心して競技力を向上させながらスポーツ障害などに悩まされることなく競技にあたることができるようにする。
役割	軟式野球競技のすそ野を支える学童部の指導者として、スポーツ障害予防に努めて競技者の健全な成長を支えるとともに人間力を育むこと。
受講条件	受講年度の4月1日現在満18歳以上で、全日本軟式野球連盟登録チームやスポーツクラブ、スポーツ少年団等において軟式野球競技の指導にあたっている者。または指導者になろうとしている者で、全日本軟式野球連盟の承認を得た者（免除条件については別途定める）。
カリキュラム	専門科目 6h（基礎理論：5h・実技：1h）
受講料	<u>eラーニング講習：4,000円（税込）</u>
登録料(4年間)	<u>2,000円（税込）</u>
更新研修	資格有効期限が切れる6か月前までに、最低1回は、全日本軟式野球連盟が定めるリフレッシュ研修を受けなければならない（設計中）。

区分		学童コーチカリキュラム内容	
1	基礎理論	①	スポーツマンシップ
		②	「ティーチング」と「コーチング」
		③	体罰・暴力・ハラスメントの根絶
		④	リスクマネジメント/安全管理
		⑤	指導者に必要な医学的知識
		小計：5時間	
2	実技	①	正しい投動作の指導
		小計：1時間	
合計：6時間			

eラーニング講習では、上記の6カリキュラムの講義動画をそれぞれ視聴し、テストに合格することで、学童コーチ資格を取得出来ます。各カリキュラムは講義動画とテストを合わせて約1時間ずつに設定されており、動画は2～3つのブロックに分かれているため、ご自身の都合に合わせて少しずつ受講することが出来ます。また、テストも合格まで何度でも解答可能です。

尚、eラーニング講習は申込みから最大30日間受講（動画視聴とテスト解答）が可能ですので、その期間内であれば、復習用としてもご利用いただけます。